

2021年5月06日

各 位

大和エネルギー・インフラ株式会社

スペインで通信事業を展開する Ucles Holdco S.L.への出資について

大和エネルギー・インフラ株式会社（代表取締役社長：松田守正、本社：東京都千代田区／以下「当社」）はスペインで通信用光ファイバー設備の提供を行う Ucles Holdco S.L.（以下「Ucles 社」）の株式の一部を取得することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件は株式会社大和証券グループ本社において、金融商品取引所が定める適時開示基準に該当いたしません。

当社は、インフラ分野においても幅広く展開している Macquarie Group Ltd. の投資銀行部門である Macquarie Capital（以下「Macquarie」）及び英国資産運用会社 Aberdeen Standard Investments（以下「ASI」）と共に Ucles 社の株式を取得いたしました。

Ucles 社はスペインの首都マドリッドを本拠地とし、通信分野でスペイン国内第4位の規模を誇る MasMovil Broadband, S.A.U. との共同出資による子会社である Ucles Infraco S.L.U. を通じてスペイン地方部を主とするインターネットサービスプロバイダー向けに光ファイバーケーブルを提供しており、約113万世帯に接続可能です。当社は Macquarie および英国資産運用会社 ASI とともに、高品質かつ低価格な固定インターネット通信サービスの提供をより一層実現すべく Ucles 社の経営に参画・寄与し、同社事業の拡大を図ってまいります。

新型コロナウイルスに端を発した世界的な通信インフラのより一層の需要・拡充が叫ばれる中、当社は2020年5月22日に発表いたしました「Pentacom Investments (Spain) Holdco. S.L.への出資」に続く Ucles 社への出資により、スペイン全土への固定インターネット通信サービスの提供が可能となりました。本件出資参画を含め、通信事業等の社会インフラ事業への投資をさらに加速してまいります。

大和証券グループは、過去10年以上にわたり、社会課題の解決に資する金融商品の開発と提供に尽力してまいりました。2018年には、SDGs 達成に向けてこれらの取組みを加速させるべく、株式会社大和証券グループ本社代表取締役社長 中田誠司を委員長とした『SDGs 推進委員会』を設置しております。また、昨年度より同執行役副社長 田代桂子が SDGs 担当に就任し、SDGs の期限である2030年に向けて、今後さらなる施策の推進に努めてまいります。本件はそうした取組みの一環であり、大和証券グループは引き続き持続可能な社会の創造に向けて貢献してまいります。

■ 本取組みにより達成を目指す SDGs の目標

【目標9】：産業と技術革新の基盤をつくろう

技術革新が顕著な通信事業の拡大および品質向上への寄与を通じ、当該分野の技術基盤の発展に貢献します。

以 上

(ご参考) 大和証券グループの SDGs に関する取組 :

https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/?cid=ad_eir_sdgspress